

ORT 友の会 会報

■ BI-DIGITAL O-RING TEST BULLETIN ■

特集「私のオーリングテスト診療」

「当院で行っているBi-Digital O-Ring Testと歯周病菌のもつタンパク毒 (HSP) が
人体へ及ぼす影響、歯周病の悪化、妊婦における未熟児及び早産、
アテローム動脈硬化症について」

2008
vol.15

ORT友の会

●○○ ○ーリングテスト症例短報 ●○○
サルコイドシスが BDORT 治療により改善した症例

(下津浦内科医院)

Short Report of the Clinical Case by using Bi-Digital O-Ring Test

A Case Report of Sarcoidosis Patient whose shadow in lung were prominently diminished and improved according to Guidance by using Bi-Digital O-Ring Test.(Shimotsuura Clinic)

患者：20 歳代 女性

傷病名：サルコイドシス、クラミジア感染症、単純ヘルペス感染症、サイトメガロウイルス感染症



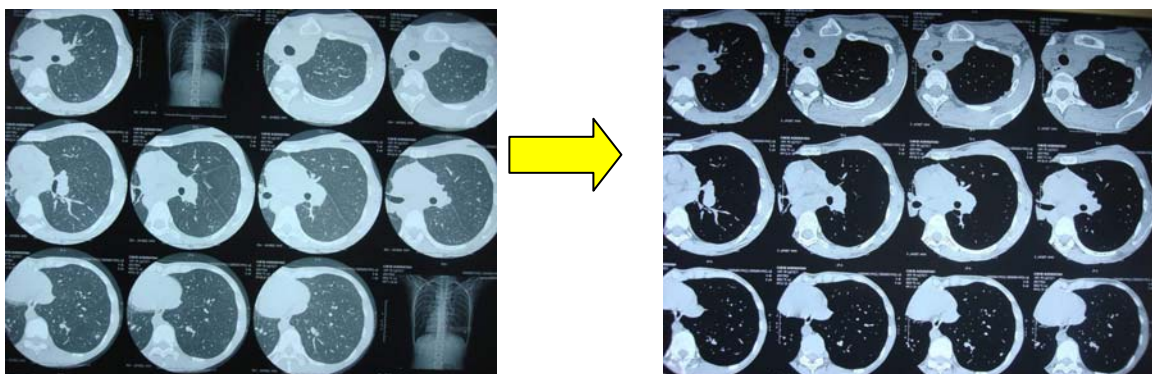
2005 年 9 月 24 日

2006 年 1 月 25 日

2007 年 1 月 16 日

サルコイドシスに対して、ツムラ当帰芍薬散 7.5g3 × クラリッド 2T2 × 及び
 アイ錠剤を服用してもらった。

オーリングテストの結果が良好になるにつれて、X線、CT等の画像診断で肺の粟粒陰影が著名に減少し、サルコイドシスの経過が良好中の症例です。現在、サルコイドシスが寛解の状態。



Dr のコメント [バイ・デジタルオーリングテストによる治療]

この患者さんに有効と考えられる治療薬をスタンダード医学、東洋医学、民間の代替医学全てを考慮して検索し、BDORT による Virtual Drug Effect Test を行い、有効とされる薬剤を選択しました。その結果、原因不明の難病とされるサルコイドシスが寛解状態になった症例です。

※ サルコイドシスは原因不明の他臓器疾患である。若年(20~30 代)と中年 40~50 代)に好発し、両側肺門リンパ節、肺、眼、皮膚の罹患頻度が高いが、神経、筋、心臓、腎、骨、消化器などの臓器も罹患する。特に治療上注意すべき臓器は眼、肺、心、神経、腎など quality of life や予後に関係する臓器の障害は十分な管理が必要である。

特集① 私のオーリングテスト診察 問題点と工夫



いまい内科クリニック 院長 今井浩之 先生
(アドバンスセミナー 平成 20 年 4 月 19 日～20
日 昭和大学歯科病院にて)

Bi-Digital O-Ring Test Medical Examination
-Problems and Device-

Hiroyuki Imai M.D.,ORT-MD(2Dan)

Imai Medical Clinic M.D.,ORT-MD(2Dan)

(Bi-Digital O-Ring Test Advanced Seminar,
April,19-20 at Showa University)

大村教授によって創始開発された Bi-Digital O-Ring Test (OMURA,Y.,1977-2008;以下 BDORT) を用いて診察していると西洋医学的アプローチのみでは、理解や治療がむずかしい病気、状態でも臆することなく立ち向かい治療に取り組むことができ、その効果はすばらしいものです。

私のクリニックでは、通常の診察の中で1週間のうち週3日間だけ BDORT の予約診察の時間を設け、そこで1日1～3名くらいのむずかしい患者さんを診察しています。

BDORT 診察では治療に主に漢方薬を使います。うまく選ぶとウイルスや細菌、水銀などの重金属を除去するのに大変有効です。診察室のパソコンなどはアースをとってありますが、できるだけ電源を切って、コンセントも抜いています。

BDORT を用いて治療の前後で、薬が病巣部位に取り込まれているか否か、およびアスベスト、アセチルコリン、テロメア、結核菌、クラミジア、トロンボキサン B2、 β -エンドルフィン、Hg などの各種パラメーターがどの程度改善したかを時間の許すかぎり調べます。

単に良くなった、良くならないでなく、日々の診療の中で、「なぜ良くならないのか」、「なぜまた悪くなってきたのか」を徹底的に追求していきます。その時自分の日々の診療だけでなく、学会での他の先生方のご発表を参考にして診療に取り入れてゆきます。ですから BDORT 学会では関連のある医科部門だけではなく、歯科部門や鍼灸部門などの発表も常に関心を持って聞いています。

では、最近私が注目している Drug up take inhibit factor (薬剤取込阻害因子) をご紹介します。

① 姿勢のゆがみ

偏った姿勢 (いつも同じ方向に横になる・横座りするなど) は癖になっていることが多く、首や腰にゆがみが生じ、体の中のエネルギーの流れにひずみができるためか、薬が患部に行きにくくなります。逆の慣れない方の姿勢 (いつもとは逆に横座りするなど) を取るなど、体のゆがみを矯正する方向に体を動かすと、一時的に病巣部位に薬が取り込まれやすくなります。

治りにくい患者さんほど BDORT で薬を選択して飲んだだけでは、なかなか病巣部位に薬が行きません。ですから、薬が病巣部位に取り込まれたと確認できるようになるまで、徹底的に Drug up take inhibit factor を探し出して排除します。その一つとして姿勢は大変重要だと考えています。

私の経験では、首や肩、腰などの力を抜いたりリラックスした良い姿勢で、胸を軽く張り、尾骶骨を少しお尻の中に収めると病巣部に薬が行きやすくなります。それでも首や肩、あごに薬が行かない場合は、口を半開きにして口の周りの筋肉を緩めてもらいます。これは歯科の藤巻先生の顎関節の筋緊張を取るためのご発表を参考に、安全で簡単、患者さんがやりやすい方法として利用しています。

それではここで患者さんに私がお勧めしている体操を皆でやってみましょう。これは数年前に鍼灸の金井先生から教わったものをさらに簡単にしたものです。

まず、かかとをつけて足を 60 度くらいに開いて立ちます。両手を上げて、足の親指の付け根に力を入れ、かかとを上げながら背伸びをします。すると腰や背中がゆがみ、筋肉のこりがある場所に痛いような気持ち良いような感覚がします。違和感を覚える所を意識して、その筋肉が伸びてほぐれるようにゆっくり何度か背伸びをして下さい。倒れないように何かに少しもたれかかってもかまいません。

もう一つは、肩から腰と手の凝りと、首のゆがみをとる体操です。両手を伸ばし、手のひらを上に向け、一方向へ手を回していきます。手を回しながら、同方向へ首を 180 度もしくは回せるところまでゆっくりねじります。腕の筋肉と親指の付け根の所が伸びることを意識して行ってください。

大概の方は右利きですので、体が自然と右にねじれているようです。7割くらいの患者さんは、上体を左に半身斜め 15 度くらい回し、首をさらに正中から 45 度くらいまで回すとオーリングが胸腺のところで開くようになります。この姿勢が、体のねじれを矯正する動きになっているということです。患者さんが正面を向いた姿勢で BDORT で異常が出なくても、ゆがみを矯正した姿勢をとると、隠れていた異常を発見できる事があります。

一度良くなっても次の診療で、また悪くなっている事も良く経験します。難治性の舌痛症の患者さんの例ですが、診察室で治療をして良くなっても、次に来た時には戻ってしまいます。原因を探ると、寝ている姿勢に行き着きました。どういう姿勢が良いのかを探したところ、寝た時に腰が伸びすぎること良くないので、足を開き、膝を軽く曲げる、枕を合うものに替えるなどの指導を行いました。

データの改善目標としては、トロンボキサン B2 が 1ng 以下（これは前田先生のご発表による）、また、大村先生の最近の発表を参考に、テロメアが常に 500ng~540ng を維持することをめざして治療をしたいと思います。

② 歯のかみ合わせと入れ歯

患者さんの中には、片噛みしている方がとても多いので、両方の奥歯でバランス良く噛むように指導します。いつもと反対側の奥歯で噛む真似をするだけでも Drug up take になります。

また、大村先生、藤巻先生がご発表されているように入れ歯にアスベストの反応が認められることが多く、小型の超音波洗浄装置（メガネ用等）で5分から10分以上洗浄してもらいます。入れ歯のアスベストの反応を0.01mg前後に減らしてから口の中に戻すと病巣部のアスベストの反応も直ちに改善する場合があります。

③ 下着、衣類、シーツや椅子などの重金属、ウイルス、細菌による汚染

下着、衣類、シーツや椅子などにBDORTで体表に見つかった重金属、ウイルス、細菌などの異常と同じ反応が見つかる場合があります。たとえば、私の診察室の椅子です。自分が風邪をひいた時、診察室にいるとみるみる調子が悪くなったので、調べてみたところ、買った時はオーリングテスト（+）のものを買ったはずの椅子が、おしりと背中にあたる部分が（-）になっていました。恐らく、自分の病気の異常が汗などで沈着したためだと思います。これを改善するには、汚染されている部分を下着やシーツなどは小型の超音波洗浄装置等で洗浄するとBDORTの異常反応が軽減します。また、蛍光灯や白熱灯に5分以上、距離を2～5cmはなしてかざすことで、ウイルス、細菌などの反応を減らす事ができます。この場合Hgの反応は変化しません。試してみる場合は、くれぐれも下着を焦がしたり火事を起こしたりしないよう注意し、自己責任で行って下さい。

④ 言葉による影響

言霊（ことだま）という言葉がありますが、日頃発する言葉にもネガティブな作用やポジティブな作用が有ります。例えば、「ありがとう」という言葉をいうと、オーリングが胸腺で開くようになります（ポジティブ）。また、「あー疲れた」と言うともみるみるアセチルコリンやテロメアが下がります（ネガティブ）。かわりに「今日もいっぱい働いた！！」と言いかえただけで、アセチルコリンとテロメアが上がり、元気が出てきます（ポジティブ）。ぜひ皆さんも笑顔で言ってみて下さい。今後も意識の使い方のゆがみや精神的ストレスが軽減するような言葉を探してみたいと思っています。

⑤ 食事 食器

これは、下津浦先生に教わった事ですが、患者さんに朝、昼、晩の3食の食事の写真とよく使う食器に水をいれて写真を撮ってきてもらいます。何も手に持たずにBDORTをして（-）なもの、アスベストや水銀のサンプルを手にもってBDORTをすると（-）に反応する食品や食器があります。見つけ出した悪いものをできるだけ排除してもらいます。

まとめ

今まで重金属の沈着やウイルス、細菌感染を治療しても次の診察までに元に戻ったり、しばらく良くなってもまた悪化する患者さんが多くいました。重金属の沈着やウイルス、細菌感染は病気の原因ではなく、体のゆがみやさまざまな環境の悪化のために抵抗力が弱った所に生じる結果ではないかと考え、「病気の背景やより本質的なものは何か」そして「できるだけシンプルで根本的な治療」を追及して行きたいと思えます。

特集② 当院で行っている **Bi-Digital O-Ring Test** と歯周病菌のもつタンパク毒 (HSP) が人体へ及ぼす症状として、掌蹠膿疱症、胃潰瘍の悪化、妊婦における未熟児及び早産、アテローム動脈硬化症について



コスギ歯科医院院長 小杉宗弘 先生

Bi-Digital O-Ring Test Medical Examination and the Symptom that Heat Shock Protein (HSP) of Teeth Bacteria gives to the Human Body - the Aggravation of the Gastric Ulcer, a Premature Infant and Premature Birth, Atheroma Arteriosclerosis-

Munehiro Kosugi D.D.S., Ph.D., ORT-DDS(2 Dan)

Kosugi Dental Clinic

本日は、当院で行っている **Bi-Digital O-Ring Test** (OMURA, Y., 1977-2008; 以下 BDORT) を紹介するとともに、歯周病菌のもつタンパク毒が影響する全身症状についてお話ししたいと思います。

a 術前のチェック 麻酔液、患者の健康状態、投薬のチェック

麻酔液のチェックは必ず行います。選ぶ時は、試薬テストを行います。

また、手術する前に、気分が悪くなる患者さんに **BDORT** をおこなうと、大陵、印堂で開く方が多くいらっしゃいます。

b 唾液あるいは血液による HCV、HIV、HBV のスクリーニング

歯科に来られる患者さんの中には、肝炎や HIV の方もいらっしゃるかもしれません。患者さんの口腔内の唾液を綿球で吸い取って、プラスチックのケースに集めて **BDORT** でしらべます。

c パノラマレントゲン写真 O-リングテスト用 RCS を併用した骨粗鬆症および脳梗塞の危険性の検索

パノラマレントゲン写真から骨粗鬆症の状況がわかります。女性ホルモンが少なくなると骨粗鬆症が進みますが、骨粗鬆症になると歯周病になる確立が2倍に高まるといわれています。下顎骨の下縁の厚みと骨粗鬆症は比例していると思います。

また、パノラマレントゲンから頸動脈が見えますので、そこにプラークがたまっていると、白濁像が見え、それが脳につまって脳梗塞を起こす危険性も予測できます。しかし、あくまでも歯科では骨粗鬆症や脳梗塞という診断は下せませんので、病院を紹介するなどしています。

d 金属アレルギーの検査

金属アレルギーの患者さんを見てみますと、皮膚炎や舌痛症などが多いと思われませんが、意外と頭痛などのうつ病関連症状もあるように思います。金属はイオン化しないと皮膚へは入りません。汗をかく季節は上手く検査できない事があるので、金属イオン溶液を使用する **BDORT** を活用しています。もし、パッチテストをする場合は、上腕ではなくわきの下の裏あたりに張ると非常に良く出ます。

e 歯周病菌のもつタンパク毒 (HSP) が人体へ及ぼす症状として、掌蹠膿疱症、

胃潰瘍の悪化、妊婦における未熟児及び早産、アテローム動脈硬化症

歯周病菌の持つタンパク毒（HSP）ヒートショックプロテインは人間が自分の細胞を守る為にもつHSPと形態的に等しい構造関係（ホモロジー）が高く、アレルギー反応を容易に引き起こします。そこに金属アレルギーと、ウイルス感染が伴うと症状を悪化させる事が考えられます。

手のひらや足の裏に水疱や膿疱ができる皮膚病である、掌蹠膿疱症も原因の一つに金属アレルギーがありますが、金属アレルギーが全ての原因ではなく、この歯周病菌のHSPによるものもある事が分かってきました。

また、歯周病と胃潰瘍も密接に関係しています。胃の中のヘリコバクター・ピロリ菌（*Helicobacter pylori*）と、歯周病菌のカンピロバクター・レクタス（*Campylobacter rectus*）のHSPはホモロジーが大変高い為、互いが引き起こす病状に影響を与えています。BDORTによりお互いの交通もわかりました。ですから、これらの菌が原因の場合は、胃の治療を行っても、歯周病の治療もきちんと行わないといけません。

妊娠中におきた歯肉炎が早産や未熟児を引き起こすことがあります。胎盤でつくられるホルモンは胎内に流れていて歯の周囲からも染み出ます。ホルモンを栄養として爆発的に増えるインターメディア菌（P.i菌）という細菌があります。インターメディア菌が増えると歯肉から出血しやすくなります。出血するとポルフィロモナスジンジバリス菌（Pg菌）といった歯周病菌が血液に集まってきます。そのため、妊娠すると普段より歯肉炎になりやすくなります。そして、これらの菌が持っている内毒素（LPS）は血管を通り、胎盤へ移動すると、子宮が収縮したり、子宮頸官の拡張が起り、早産の危険性が高まります。その危険性は腕などでBDORTより菌のLPS量を計測することでわかります。産後に歯が悪くなるという事がよく言われますが、歯科では、出産したから歯が悪くなるのではなく、歯周病のリスクが高まる妊娠中にきちんと歯の管理をしない為だと考えられています。このメカニズムからも分かるように、妊婦さんは、いつも以上に歯のケアをきちんと行う事が大変重要ですので、当院で妊婦さんが来られた場合は必ず周知するように心掛けていますし、何とか産婦人科の先生方にもご協力いただければと思います。

血小板に入り込んで移動した歯周病菌は血管内膜へのプラーク付着に関与し、アテローム動脈硬化症を引き起こします。BDORT検査により当院の重篤な歯周病患者の心臓の冠動脈にPg菌、デンティコーラ菌（*Treponema denticola*）の付着が示唆されました。

今後も歯周病菌等の口腔環境がもたらす全身症状なども研究しながら、BDORTを用いた有益な治療を目指してゆきたいと思えます。

学会発表レポート 鍼灸・漢方併用治療に **BDORT** を用いた事例報告と実技実習
シマヤ真鍋漢方薬局 : 琴平シマヤ鍼灸院 真鍋 立夫 先生

The Report and the Demonstration that used Bi-Digital O-Ring Test for Acupuncture
Moxibustion / Chinese Medicine Combination Treatment
Tatsuo Manabe Pharm., Ph.D., Cert. ORT-PHARM(1Dan)

このたびの発表は一般症例報告ではなく、鍼灸師あるいは薬剤師として、鍼灸・漢方の臨床に **Bi-Digital O-Ring Test** (OMURA, Y., 1977-2008; 以下 **BDORT**) を用いた時、どのような問題点があり、またどのような利点があるかを、全くの私見として考察し報告いたします。高齢化社会を迎え、家族の看護をしなければならない方も多くおられると思います。まず最初にそういった症例を紹介したいと思います。

第一の症例は、不安神経症もしくは軽鬱状態の女性です。この女性は若いころから神経質並びに胃弱体質でした。姑が脳梗塞の手術に失敗して植物状態に近い事になってしまったため、身の周りのお世話をされていましたが、体力的にも精神的にも限界に近い状態になってしまいました。症状としては、不眠、耳鳴り、不安感、体がだるい、いたたまれない気分になる、時に頭が割れるように痛いなどですが、さらに同居家族の無理解や無遠慮な物言いなどがつらくて、ひとりで買い物にも行けない不安状態になり、苦しんでいました。この方は東洋医学的診断では、元来のやせ方で神経質で気虚という状態になりやすい体質の上に、長年の看病で、神経も身体も疲れはてて肝と脾の臓の働きの調和が崩れた状態になっているように弁察されました。

結局8年間くらいの看病の末に、お姑さんが亡くなられたので、今は少し楽になり症状も落ち着いてきました。神経症状の方は、同じ漢方処方では2、3日は効きますが、その後は合う漢方薬が違ってくるのか、効果が悪くなることが多いようです。そのため同じ「処方」を1週間以上は出せません。そこでその度に薬をチェックし薬を変えてゆきました。基本的に病理は変わりませんが、漢方には、病理はほとんど同じでも、症状毎に沢山の用いるべき種類の漢方薬があります。

BDORT を知らない以前は、どの漢方薬を使えばいいのかというのは、ほとんど手探りで経験に頼るしかありませんでした。**BDORT** を使って薬を選択する事を覚えてからは、診断と経験で薬を選んでから **BDORT** でさらにチェックしますので、自信を持って投薬できるようになりました。漢方薬は使い方を間違えると、症状を悪化させてしまう危険性もありますが、**BDORT** でチェックして選択した漢方薬では悪化した事はありません。いわゆる誤診による誤投与が全く無くなりました。

この患者さんは長年処方を選択するために **BDORT** をやっているうちに、今ではすっかり要領を覚えてしまって、手元に何種類かの漢方エキス製剤を置いてあり、症状に合わせて主人に指を引っ張らせて、自分で薬を選択して服用しているようです。

普通このような症状の患者さんを漢方薬のみでコントロールすることは不可能で、必ず現代医学の精神科特殊製剤を用いることになり、また鎮痛剤や睡眠薬、安定剤などで薬漬けになってしまうパターンがほとんどですが、**BDORT** のおかげで見事に漢方薬のみで治すことができました。患者さんが若いころに精神科の薬を服用して、体がだるくなっていやな思いをしたので、このたびは絶対精神科の薬や鎮痛剤などは飲まないという、強い意志があったとはいえ、なかなかできないことをなしたのも **BDORT** の御蔭であると思っています。

BDORT によって漢方薬を選択する際に、チェックポイントとする箇所は

- ①漢方的病理診断から最も関連深いポイント (例えば、虚血の場合なら左臍傍下の
大巨穴)

- ②五臓弁証では臓腑代表点
- ③症状のある局所
- ④アルミホイルを使い、BDORT（－）反応点すべてを探す
- ⑤すべての原穴（12穴）を調べて最も（－）の反応のあるところなどから選びます。

ポイントが分かれば、自分であたりをつけた漢方薬を、BDORTで適合を調べます。さらに適合薬と思われるものを胸腺において、変化無くO-リングが開くかを調べます。

時々BDORTでは、漢方のエキス剤5種類を一度に飲むと良いなどと選択されることがあります。試してみると、本当に効果があります。普通の漢方医学ではこのような使い方はしませんので、一般漢方学会で報告するとへたをすると笑われます。BDORTだからこそできる芸当だと思います。

また、これは私の経験からですが、特に「気証；精神的疾患」の患者さんは、一回に飲む薬の量は少ないほうがよく効くように思います。また不思議な事ですが、苦くて普段は飲めない薬でも、BDORTで適合している薬は、体が欲しているためか、それほど苦勞なく飲めたりします。漢方では味も薬の作用の一つという考えがあります。

そして、薬が決まっても最終的に一番大切なことは、患部へ薬を届かせることです。問題はそれが非常に大切だという事で、Selective Drug Uptake Enhancement Method「選択的に薬物の取り込みを良くする方法」を指導しても、患者さんは、面倒臭がってそれをなかなか忠実にやってくれないというのが現実です。

第2例はパーキンソン氏病の患者の治療に際して気がついたことを、報告いたします。

まず、レーザーポインターでXYスキヤニングを行い、頭部の疑わしいところを重点的にアルミホイルで範囲を絞ってゆき、最後は指示棒によってHgの濃度密度の高いところをマッピングしました。鍼灸治療並びに漢方薬及びサプリメントを種々用いて、手足の震えや髭剃りが困難であるなどの上肢の症状が改善し、現在も継続治療を行っています。

パーキンソン氏病は黒質にAlが沈着している場合が多いようですが、この患者はAlのみならずHgも沈着していました。鍼灸を行った後やサプリメント及び漢方薬を手にとって調べると、AlやHgがよく減少する事がわかります。来院ごとのチェックでは、なかなか減少していませんが、症状は悪化することなく手の震えや初動時のすくみ症状は改善しています。現在はもっと治癒状態に近づけるために努力しています。

私は、鍼灸治療とは体内の五臓を中心とする、生命維持システムの情報が体表に投影された経絡・経穴に、鍼、または灸などによって、補瀉というテクニックによる情報を送り込み、体内の自然治癒バランスのひずみを調整して、自己治癒力を増強させようとする、情報操作医療であると考えています。

鍼灸・漢方的な治療においては、何の経絡がバランスを失調しているのかを知ろうとする事は最も重要なことです。

BDORTによると、どの経絡の働きが低下したり、興奮したりしてバランスをこわしているのかを具体的に知ることができますので、臨床的に大変ありがたいです。



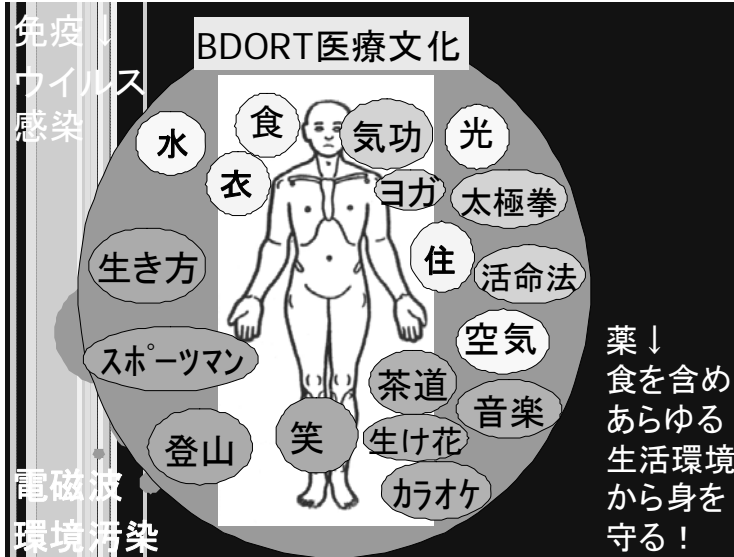
(デモンストレーションの様子)

<連載コラム> オーリングテストのABC

日本バイ・デジタルオーリングテスト協会副会長 下津浦 康裕
下津浦内科医院 院長 久留米市東町496 TEL:0942-36-0620

◎ 生活パターンオーリングテストについて

最近、患者さんにオーリングテストでグッと強くなる薬剤やサプリメントを御指導し



ても、オーリングテストで予期した通りに治療効果があがらないことがよくあります。その原因を探ってみると、電磁波の影響を強く受けていたり、患者さん自身が、何気なしに飲んでいるコーヒー、紅茶、ジュース等の飲料や、スイカ、モモ、メロン、甘夏等のフルーツ類が、BDORTで選択した薬剤をキャンセルしている場合、見受けられます。

我々の施設では、初診時に必ず、寝室における電気器具の配置等を患者さんや家族の方に書いてもらっています。本人や家族が気付かないで、電磁波の影響を受けていて、よくなる場合が多くあります。そういう時に、電場チェッカーで寝室や居間の電磁波をチェックすることを御指導します。最近、ORT 生命科学研究所で取り扱っている電場チェッカーは高感度で、従来のものより、電気器具から離れた距離でも、音が鳴って、光が点滅しますので、オーリングテストの感度を上げる練習にもなります。携帯電話、パソコン、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、電気掃除機等には、ニュートラレーザーというシールを貼って、電磁波の影響を軽減するように指導しています。私の患者さんで、電場チェッカーで寝室や居間の電磁波をチェックして注意していたにもかかわらず、なかなかよくなるという人がいました。よくよく、患者さんに、話を聞くと、家から 300m 以内に電波塔ができてから、BDORT の結果がよくなるということでした。再度、住居の2階と1階の電磁波をチェックしたところ、自分が寝ていた2階の電磁波が大きく、より影響が少ない1階で寝た所、BDORT の結果が良好であるという例もあります。患者さんによっては、電気コタツや電気毛布がよくないと気付いていない人も多く、それらを止めてもらうと急激によくなるという例が数多くあります。

また、嗜好品であるコーヒーや紅茶を飲んだため、BDORT で選択した薬剤の治療効果があがらないということが多くあります。ミカン、柿、甘夏、スイカ、メロン、モモ等のフルーツも治療中の場合、薬剤の効果をキャンセルする場合があります。

患者さんと医療従事者が、選択した薬剤の効果が2時間続いているのか、3時間続いているのかを判断して、また、食生活や生活環境で何が、治療効果をキャンセルしているのかを気付いて、よくなってもらおうという趣旨で、生活パターンオーリングテ

ストというものを始めました。

予防治療やガンの治療のために、薬剤を服用していて、効果があがらない場合は、デジタルカメラや携帯電話のカメラで起床時何も飲む前、薬剤を服用前、薬剤服用後10分、服用後1時間、2時間、3時間、4時間・・・と撮影してもらい、何が治療のブレーキになっているかを、明確にする作業を行います。朝食、昼食、夕食、間食やお茶等を飲む前後と食事の内容も写真に撮ってもらいます。患者さんには、その1日の活動記録（時間がない時は、半日）を時間毎にメモしてもらい、どの写真が何をした時の写真かをわかるようにして整理します。患者さんがデジカメや携帯のメモリーを持参されたものをプリントアウトして、起床時とか、薬剤を服用する前とかを記入してもらいます。これに、30分ぐらい時間がかかります。また、その写真1枚、1枚をチェックしてRCSのIntegrin $\alpha 5\beta 1$ の濃度をチェックするまでに、20~30分、それをグラフにして患者さんに説明するのに、10分ぐらいかかるので、スタッフ3~4人で患者さんの写真チェックに1時間以上費やすために、とても経営上は、採算があわないのですが、少しでも患者さんによくなってほしいという思いで、取り組んでいます。

この生活パターンオーリングテストでわかってきたことは、

①薬の効果をキャンセルする因子

衣類（繊維やタグシール、洗剤）

食品（スイカ、メロン、甘夏等コーヒー、お茶等の嗜好品）

住居（電気コタツ電気毛布等高压電線、携帯電話等の電磁波環境、枕、寝具、ベッド等の寝室環境）

② 経時的な生活パターンORTでみると薬の効果時間は概して2~3時間であった。更にキャンセルする環境因子が加わると1時間も効いていないことが解った。

③ 最近、重症度の大きい患者さんには、1日3回法ではなく、1日4回法で薬剤を服用するように指導していますが、

薬の1日三回内服法では効果時間は24時間中最大9時間（37.5%）

薬の1日四回内服法では効果時間は24時間中最大12時間（50.0%）

薬の効果時間をできるだけ、長くするようにすることが大切です。

④ 鍼灸や指圧、ニュートライザー等による大村 ST-36 への刺激を加えると薬の効果時間の延長がみられた。（※ニュートライザーの場合は、数時間~3日間くらいで効果がなくなるので、日本バイ・デジタルオーリングテスト協会の経験のある先生に、指導してもらわないと、逆効果になるので、注意が必要です。）

⑤ 経時的な生活パターンORTを評価することで生活環境を改善し生活嗜好を変えると薬効時間をふやすことが出来、治療効果を最大限に生み出すことが出来ると考えられますので、できるだけ患者さんに協力するようにしています。なかなか、治療効果があがらない場合は、主治医の先生とよく御相談の上、生活パターンORTで、薬効をキャンセルするものを調べられるとよいでしょう。

<林原健 プロフィール> 1942年(昭和17年)岡山生まれ。慶應義塾大学法学部卒。1961年に(株)林原の代表取締役就任、研究開発型企業への転換を図る。現在、林原グループ14社のうち5社の代表取締役を務める。1997年藍綬褒章受賞。

私、ソニーの故井深会長が晩年、世のお医者さんや、御役人の人達のO-リングに対する関心と理解のなさを嘆いておられたことが、最近になっていくらか分かるような感じがします。

例えばSARSやトリインフルエンザウイルスによる感染は、クラミジアが複合感染すると病態がより重篤になること、またクラミジアを抑えることにより症状がかなり軽減されるであろうと指摘したのは、大村先生のみではなかろうかと思われます。さらに現在では自明のことですが、クラミジアが動脈硬化や虚血性心疾患の増悪因子であることを早くから指摘されていました。政府がストックしているロッシュ社のタミフルが、トリインフルエンザに対してどの程度役に立つのか未知数であり、実際に感染から発病、死亡までが一週間程度しかないインフルエンザに対して、この薬がどのように役に立つか極めて疑問です。死亡率56%と言われるトリインフルエンザが発症した場合、やっぱり効果があまりないようでした、では済みません。昔ヨーロッパで発症したペストでさえ7~8%の死亡率です。このインフルエンザがもし猛威をふるったなら、人類がこれまでに営々と築いてきた社会システムは完全に崩壊するのではないかと考えられます。

このような中で、厚生省は安全性さえ確認されていれば使用可、という広い見識をもってあたるべきではなかろうかと思われます。最も効果的な治療法開発の可能性があるのに、大変もったいないと言わざるを得ません。この非常時にこそ皆が目を開き、少しでもOリングへの関心と大きな心を持てば、たとえ人で発症したとしても慌てることなく多くの人命が救われます。Oリング協会の皆さまも、どうか声を大にしてできるだけ多くの人達に知らせてあげて下さい。大村先生の命がけの医師としての行為を無駄にしないためにも。

日本 BDORT 協会ニュース

平成 20 年 8 月からの予定

※元気セミナー <参加費無料>

場所：ORT 生命科学研究所 〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

日時：平成 20 年 8 月 2 日 (土) 9 月 6 日 (土) 10 月 4 日 (土) 12 月 6 日 (土)
12 時 30 分から 13 時 30 分

講師：下津浦康裕先生 (日本 BDORT 協会副会長、下津浦内科院長)

参加資格：ORT 友の会会員 (要予約：FAX:0942(36)1961 or seimei@bdort.net)

自分の身を守るためにオーリングテストを御家族で、どのように活用したり、身近な疾病について患者様を対象にわかりやすく説明していきます。

◎大村恵昭先生主催のニューヨークでの 3 日間の講習会の予定

平成 20 年 9 月 19 日 (金) ~ 21 日 (日) 10 月 3 日 (金) ~ 5 日 (日) 12 月 12 日 (金) ~ 14 日 (日)

平成 21 年 1 月 23 日 (金) ~ 25 日 (日) 2 月 20 日 (金) ~ 22 日 (日) 3 月 20 日 (金) ~ 22 日 (日)

NY のマンハッタンにある Holiday inn Midtown で毎月行われています。(参加すると認定試験に必要な時間が加算されます。) (<http://www.icaet.org/index.html>)

◎ 第 24 回国際鍼・電気治療学会&第 8 回バイ・デジタルオーリングテスト国際シンポジウム (共同開催) 平成 20 年 11 月 1 日(土)~4 日 (火)

会場：School of International Affairs, Dag Hammarskjold Lounge on the 15th floor, 420 West 118 Street, at Columbia University in the City of New York. USA

※NY マラソンと時期が重なりますので、宿が非常にとりにくい状態にあります。御参加される方は、お早めに予約してください。

ORT 友の会会員の皆様へ

ORT 協会会員の先生の認定医施設は、ホームページに掲載しています。(URL: <http://www.bdort.net/as/nintei.htm>) また、ORT 友の会会報の全内容も掲載しております。

お問い合わせ先：日本バイ・デジタルオーリングテスト協会

〒830-0032 福岡県久留米市東町 496 TEL:0942-38-4181 FAX:0942-37-4131

E-mail: tomo@bdort.net URL:<友の会><http://www.bdort.net/fr/index.htm>



ご購入については、かかりつけの協会の先生方にご相談下さい。

業務内容 ● ORT 認定健康食品開発・研究

● ORT 研究用教材開発

● 過去の市民公開講座の DVD も販売中。

お問い合わせ先：ORT 生命科学研究所

〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

URL <http://www.bdort.net/li/index.htm>

(TEL:0942(36)0630 FAX: 0942(36)1961)

◎新商品の紹介

※中国パセリは H+B では終売となっていますが、ORT 生命科学研究所では取り扱っています。



ニュートライザー

● 携帯電話やパソコン、テレビ、電気掃除機、電子レンジ等に貼るシール

● 価格：3600 円(税込) 3 枚組



電場チェッカー New (高感度)

● 電場をキャッチしたら、ブザーと赤いランプが点滅します。従来のものよりオーリングテストの結果に近く、高感度です。電池の交換も簡単です。寝室や居間の電磁波環境をチェックしてみてください。

● 価格：4200 円(税込)



片山明子の鍼灸治療室「パレアナ」 片山明子院長

東京都練馬区立野町27-4

TEL&FAX:03-3928-7581

第12号の会報で、うちの治療室はウイルス専科になりつつある、と報告させていただきましたが、今回もウイルスによる珍しい症例をふたつお伝えしましょう。

何も思い当たることがないのに、ある日突然、足が象の足のようになり2～3倍にふくれあがり、しかも真っ赤になるという症状です。

お一人はNHKのアナウンサーだった方で、単純ヘルペスウイルスⅡ型の感染でした。

もうお一人は五十代の女性で、六軒の病院を回ったけれど「こんな症状は見たこともないからわからない」と言われて来院。両足にサイトメガロウイルスの感染がありました。どちらもEPA/DHAの適量を摂って、ORTの臓器代表領域を刺激してもらったところ、お二人とも4～5日で元のすんなりした足に戻りました。

原因がわからない症状に苦しんでいる方、あきらめずにORTのできる治療家にご相談ください。



烏龍舎 川嶋 洋士 院長

〒840-0054 佐賀県佐賀市水ヶ江1-1-5 TEL&FAX: 0952-26-9559

鍼灸領域における東洋・西洋医学の長所を取り入れて「体質改善」「未病を防ぐ」といった保護のための鍼灸治療（鍼灸・電気治療・AKA等）

Bi Digital O-Ring Testに出会っておよそ24年が経ちました。

野口英世記念会館でのセミナーで大村教授に私自身が膵臓、十二指腸、胆嚢の臓器イメージングのデモンストレーションをして頂ける機会に恵まれました。

異常部診断法、そして同一物質間の共鳴現象を応用した新しい技術に感動し被験者になれたことに感謝しています。

東洋医学、特に鍼灸領域では今まで名人芸の範疇であった様々な鍼灸治療の技術をO-Ring Testを正しく学ぶことで誰でも再現できるようになりました。

例えば経穴の処方や刺鍼の方向、深さ、角度、お灸の壮数決定。あるいは経絡、経穴のイメージングや対応臓器への繋がり方など、そして治療効果をリアルタイムに診ることが出来ます。このようにO-Ring Testの鍼灸領域に対する臨床応用は大きな可能性とそこから素晴らしい利益を得ることが可能です。

O-Ring Testの現象を発見し開発していただいた大村先生に感謝いたしております。

O-Ringという鍵をつかって宝箱の蓋を開け、次には何が出てくるのかといつも期待に胸を膨らませています。

NY

ABC Treatment
 1/2 1/2 1yg(=10⁻²⁴ g) 500ng BDORT
 Unit
 1/2 1/2 600 625ng
 Integrin α5β1 1yg BDORT Unit 1yg BDORT Unit
 (Apple) (Banana) Cilantro ABC
 Treatment
 ABC Treatment 5 6
 2 ABC Treatment B
 Balanced Diet
 ABC Treatment
 C
 Cloth ABC Treatment
 ABC Treatment
 Telomere Telomere
 Braeburn
 16 Wales Pembrokeshire “
 ”(An apple a day keeps the doctor away)
 optimal dose, optimal interval()
 1/2 1/2
 Selective Drug Uptake Enhancement
 Method
 600 625ng BDORT Unit
 Anti-Aging Anti-Cancer
 parameter Chemotherapy Cancer related
 Telomere, Integrinα5β1 Asbestos, 8-OH-dG TXB2 O
 Gemicitabin Cisplatin Chemotherapy Pancreatic Cancer
 Cancer Marker CA19-9
 ABC Treatment 10 Telomere 1yg 525ng
 cancer related parameters
 Chemotherapy
 ABC treatment



— C O N T E N T S —

オーリングテスト症例短報

特集①「私のオーリングテスト診療」今井浩之先生

特集②「当院で行っているBi-Digital O-Ring Testと
歯周病菌のもつタンパク毒（HSP）が人体へ及ぼす
症状として、掌蹠膿疱症、胃潰瘍の悪化、妊婦におけ
る未熟児及び早産、アテローム動脈硬化症について」

コスギ歯科医院 院長 小杉宗弘先生

学会発表レポート

<連載コラム>オーリングテストのABC

<連載>仙人伝説

オーリングのわ

大村恵昭教授の最近の研究

発行先：〈日本バイ・デジタルオーリングテスト協会〉

〒830-0032 福岡県久留米市東町496東町ビル
TEL 0942-38-4181 FAX 0942-37-4131